



当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

《米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況》

	MLP		米国株		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物 (ドル/バレル)	ヘンリーハブ 天然ガス先物 (ドル/百万BTU)
	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2023年12月29日	1,886.43	7.47%	10,327.83	1.47%	23,923.60	3.97%	3.88%	71.65	2.51
2024年7月31日	2,234.29	7.05%	12,052.09	1.40%	25,078.87	3.89%	4.03%	77.91	2.04
2024年8月30日	2,242.96	7.19%	12,344.43	1.36%	26,489.61	3.69%	3.90%	73.55	2.13
前月比	0.4%	0.15%	2.4%	-0.03%	5.6%	-0.20%	-0.13%	-5.6%	4.5%
年初来	18.9%	-0.28%	19.5%	-0.11%	10.7%	-0.29%	0.02%	2.7%	-15.4%
前年比	28.9%	-0.70%	27.1%	-0.19%	21.4%	-0.57%	-0.20%	-12.1%	-23.2%

(出所)ブルームバーグ

※MLP: アレリアンMLP指数、米国株: S&P500指数、米国REIT: FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、すべて配当込み。MLP、米国株、米国REITはブルームバーグ集計の予想配当利回り。

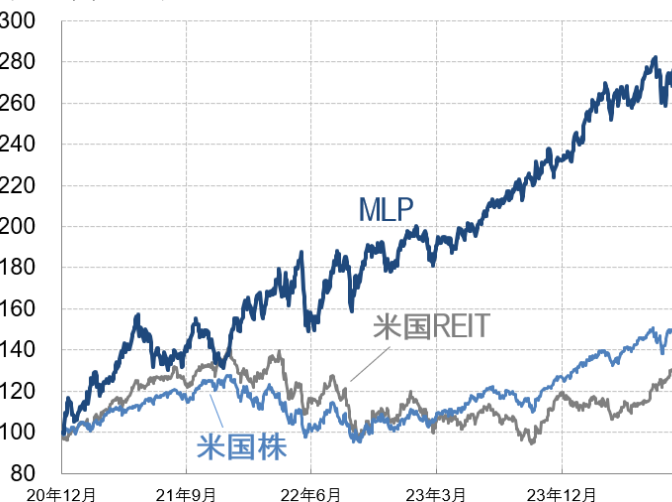
《先月の米国MLP市場の動き》

- 8月のアレリアンMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)指数は、前月末に比べて、わずかに上昇しました。
- 上旬は、軟調な米国の経済指標を受けて米国の景気後退懸念が浮上し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、米国株式市場が下落するとともにMLP市場も下落しました。
- 中旬は、米小売売上高などの指標により、米国が急速に景気後退に向かっているとの懸念が行き過ぎとの見方が広がったため、株式市場が反発し、MLP市場も上昇しました。
- 下旬は、リビアの内政混乱に伴う石油生産停止の報道が意識されたことなどから原油先物価格が上昇し、MLP市場は堅調に推移しました。

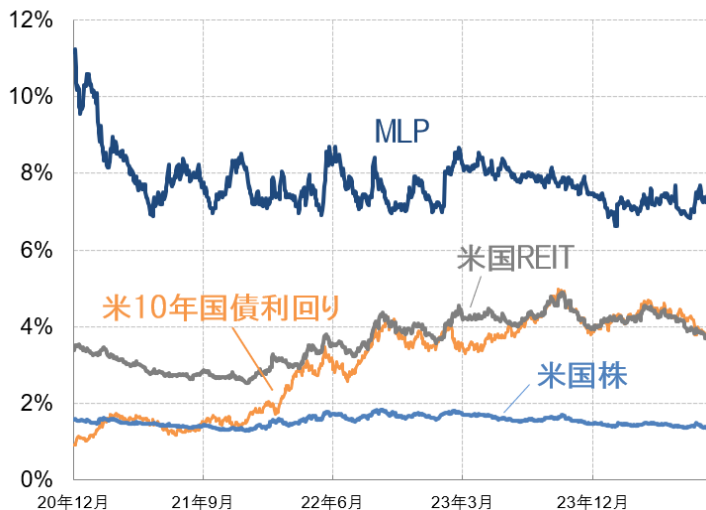
《米国MLPトータルリターンおよび配当利回りの推移》

MLP・米国株・米国REITのトータルリターン指数

(2020年末=100)



MLP・米国株・米国REITの配当利回りと長期金利



(出所)ブルームバーグ (期間)2020年12月末～2024年8月末

※MLP: アレリアンMLP指数、米国株: S&P500指数、米国REIT: FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、すべて配当込み。MLP、米国株、米国REITはブルームバーグ集計の予想配当利回り

●当資料は、フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(以下「当社」)が情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また、投資勧誘を目的とするものではありません。●当資料は、当社が信頼性が高いと判断した各種データ等に基づいて作成したものであり、その完全性、正確性を保証するものではありません。●当資料に記載されたグラフやデータ等は、過去の実績または予測であり、将来の市場環境の変動等を示唆あるいは保証するものではありません。●当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権、その他一切の権利は、その発行者に帰属します。●当資料は当社の許可なく複製・転用することはできません。●フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号) 加入金融商品取引業協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会



当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

《先月の米国MLP・中流エネルギー企業関連ニュース》

- (8月21日)天然ガスや原油の中流事業を展開するEnterprise Products Partners LP(EPD)は、ニューメキシコ州およびテキサス州で天然ガスの集積・処理サービスを手掛けるPiñon Midstreamの買収で合意。買収額は9.5億米ドル。
- (8月28日)天然ガス中流事業を手掛けるONEOK社(OKE)はインフラ投資ファンドのGlobal Infrastructure Partners(GIP)との間で、GIPが保有する中流エネルギーインフラ企業EnLink Midstream LLC(ENLC)の持分を33億米ドルで取得することで合意。加えて、OKEは同じくGIPとの取引により、中流エネルギー企業のMedallion Midstream LLCを26億米ドルで買収することで合意。

主要な米国MLP・中流エネルギー企業の2024年4-6月期の決算状況

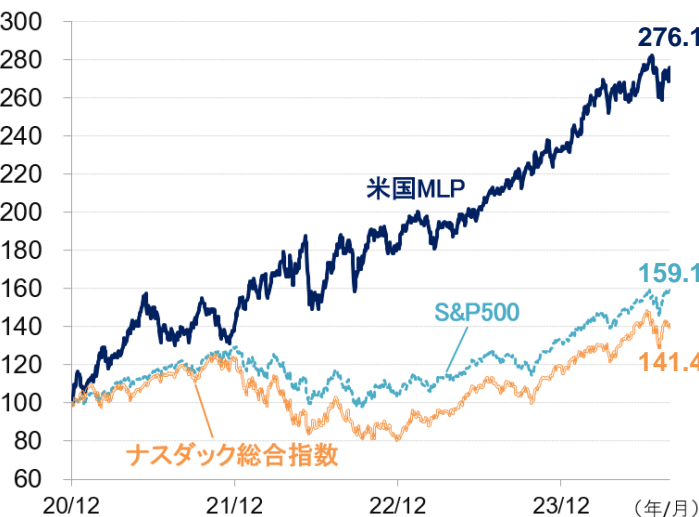
No.	銘柄名	公表日	調整後EBITDA	前年比	市場予想対比
1	Genesis Energy LP	8/1	1.5億米ドル	-24.8%	下回る
2	Targa Resources社	8/1	9.8億米ドル	24.7%	上回る
3	Plains All American Pipeline LP	8/2	6.7億米ドル	12.9%	上回る
4	Williams社	8/5	16.7億米ドル	3.5%	上回る
5	ONEOK社	8/5	16.2億米ドル	65.5%	上回る
6	MPLX LP	8/6	16.5億米ドル	8.0%	上回る
7	Energy Transfer LP	8/7	37.6億米ドル	20.4%	上回る
8	Western Midstream Partners LP	8/7	5.8億米ドル	18.4%	一致
9	Cheniere Energy Partners LP	8/8	8.3億米ドル	9.9%	下回る

(出所)各種報道、ファクトセット ※2024年8月末時点

《米国MLPのパフォーマンスとバリュエーション》

- 2020年12月末から2024年8月末までの期間において、米国MLPは+176.1%と堅調に推移しました。インフレの長期化や景気後退リスクが存在する不安定な市場環境の中でも、米国MLPは相対的に良好なパフォーマンスを示しました。
- 2022年の後半から続く米国MLP市場の上昇傾向にもかかわらず、予想配当利回りは7~8%前後で安定しています。米国MLPは、安定的で相対的に高いインカム収入を生み出す資産クラスのひとつとして、引き続き注目されると考えられます。

米国の主要株価指数の推移



(出所)ブルームバーグ (期間)2020年12月末～2024年8月末
※米国MLP:アリアンMLP指数。2020年12月末時点をもとに指数化、すべて配当込み

米国MLPの予想配当利回りと10年国債利回りの推移



(出所)ブルームバーグ (期間)2009年12月末～2024年8月末
※米国MLP:アリアンMLP指数。米国MLPはブルームバーグ集計の予想配当利回り

●当資料は、フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(以下「当社」)が情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また、投資勧誘を目的とするものではありません。●当資料は、当社が信頼性が高いと判断した各種データ等に基づいて作成したものであり、その完全性、正確性を保証するものではありません。●当資料に記載されたグラフやデータ等は、過去の実績または予測であり、将来の市場環境の変動等を示唆あるいは保証するものではありません。●当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権、その他一切の権利は、その発行者に帰属します。●当資料は当社の許可なく複製・転用することはできません。●フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号) 加入金融商品取引業協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会